

【様式】

平成 年 月 日

予算特別委員長

様

委員

印

予算特別委員会発言通告書

下記のとおり質疑(討論)したいので通告します。

記

発言の種類	質疑	討論 (討論の場合の所要時間 分)	
質疑項目	要旨 (討論の場合は賛成、反対の別も記入)		答弁者
受付	平成 年 月 日 午 前 後		時 分

【記入例】

平成〇〇年〇月〇〇日

予算特別委員長

様

委員

〇〇 〇〇

印

予算特別委員会発言通告書

下記のとおり質疑(討論)したいので通告します。

記

発言の種類	質疑	討論 (討論の場合の所要時間 分)
質疑項目	要 旨 (討論の場合は賛成、反対の別も記入)	
1 県民事業税収入について	(1)来年度の県民事業税が〇〇〇円見込まれているが、今後の経済状況においては、見込みが過大ではないのか。  (2)県民事業税の増加の方策について。	
2 地方交付税収入について	地方交付税が大幅に落ち込んでいるが、今後の見通しはどうか。	
3 〇〇事業費について	(1)青少年の規範意識の向上のため、新規事業として〇〇事業費が計上されているが、この事業にどのような効果を期待しているのか。  (2)今後、学校教育の中での非行防止対策、特にPTAと連携した対策が必要と考えるがどうか。	
4 ●●事業費について	(3)本県の少年非行の状況は、平成〇年度までは、人口1,000人に対する数が10.7人であり、ここ2年ぐらい急速に悪化している。この急激な悪化の原因は何か。  (1)新年度発足させる△△制度の●●事業費が計上されているが、将来安定的かつ安心して利用できるような制度とするため、その課題および方針について明らかにされたい。  (2)△△制度について、事業者との連携が必要となってくるが、どのような取り組みを展開されるのか。	
5 病院事業費用について	給与費が〇〇円計上されているが、民間病院と比較してどのような水準か。	
受付	平成 年 月 日 午 前 時 分 後	